

患者さんを家族のように愛する・・いい医療をより多くの患者さんへ

奈良県西和医療センター情報誌

# ファミリー

～みむる～

復刊  
第1号  
平成28年  
8月



ご挨拶  
新着情報  
診療科紹介  
病気のはなし  
各部門からの情報  
新任医師紹介  
西和メディケアだより  
公開講座案内  
患者支援センター



地方独立行政法人 奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター

Nara Prefectural Seiwa Medical Center

# 病院長からご挨拶



地方独立行政法人  
奈良県立病院機構  
奈良県西和医療センター  
院長 川口正一郎

お待たせいたしました。奈良県西和医療センター情報誌「ファミリー～みむろ～」をお届け致します。これは、県立三室病院時代に当時の橋本俊雄院長が発刊され、皆様に好評でした病院情報誌「みむろ」を復刊したものです。

タイトルの「ファミリー」はご存知の方もいらっしゃると思いますが、フランス語で「家族」という意味です。奈良県西和医療センターの診療理念の一つである「患者さんを家族のように愛する。」に通じるもので、職員の気持ちを表現しています。更に、本誌から発信される奈良県西和医療センターの診療内容、診療体制、取り組みなど様々な情報により「いい医療をより多くの患者さんへ。」という診療理念の

達成を目指しています。

今号では、消化器内科や中央内視鏡部といった最近組織強化した部門や、チーム医療等の取り組みを掲載させて頂いております。奈良県西和医療センターの診療の今と今後をお知り頂ければと考えております。

復刊までに時間を要し皆様方に大変ご迷惑をお掛けしました。慣れない体制で作製してまいりますので不行き届きな点もあろうかと存じますが、従来のものに負けないものを目指しておりますのでご期待願います。

それでは、復刊第1号「ファミリー～みむろ～」をお楽しみください。

## 新 着 情 報

### 院内にコンビニエンスストアが できました。



### 平成26年4月から 産婦人科を再開しています



陣痛から分娩まで  
ひとつのお部屋で  
過ごせます。  
アメニティグッズも充実、  
手ぶら入院が可能です。  
出産後にはお祝い膳!  
月・木は女医さんの診察が可能



### キッズ・メディカル・スクール・イン 西和医療センター:8月22日(月)開催

小学生とその保護者の方が医療現場を体験し、医療に対する興味と知識を深める目的で開催しています。



### 9月17日(土) ふれあい祭りが開催されます。

#### いろんなコーナーが盛りだくさん!!

体験入院で病院食を食べてみたり、健康講座で健康への知識を得たり、患者さんと一緒にコンサートを聞いたり、病院を身近に感じてもらえる機会になればと思っています。



## 消化器内科診療の充実

### <診療スタッフ・専門医の増員>

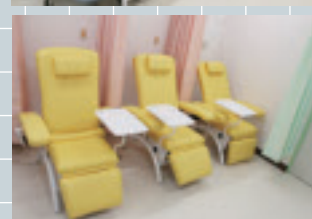
平成28年4月より消化器内科医が3名→**6名**になりました。

日本消化器病学会専門医・指導医  
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医  
日本肝臓病学会専門医  
が診療にあたっています。  
さらに、内視鏡技師3人も常駐しています。



### <内視鏡室の増改装>

内視鏡検査室は1→3室に新装増室移転し、  
さらにリカバリールームも新設いたしました。  
また、内視鏡を含めた種々の医療機器を  
最先端機種にしております。  
これは県内有数の設備となります。



### <診療の内容>

消化器内科では、  
食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肝臓・胆嚢・膵臓の病気をみます。  
診療は、内科的診察や超音波・CT・MRI・血液検査などに加え、最近  
は内視鏡を使った診断/治療が中心になっています。それで早期発見、  
早期治療が可能になりました。

### ●こんな症状があればご相談ください●

- ・腹痛・胸やけ・胃の痛み・嘔気・嘔吐・下痢・便秘・吐血・下血などの症状でお困りの方
- ・検診や人間ドックで脂肪肝・慢性胃炎など指摘されたことがある方
- ・普段からアルコールを飲まれる方で、顔が赤くなる方は食道癌のリスクがあります。  
一度内視鏡検査をおすすめします。

### <診療日は 外来診療担当表を参照してください>

外来診療・内視鏡検査・内視鏡治療・その他消化器関連手技  
毎週 月～金 随時行っています。

消化器に関連した症状のある方  
早期発見・早期治療が大切です！  
ためらわずに受診してください。



# 病気の話

## 消化管内視鏡治療

### 診療の実際 ① 上部消化管内視鏡検査 (胃カメラ)

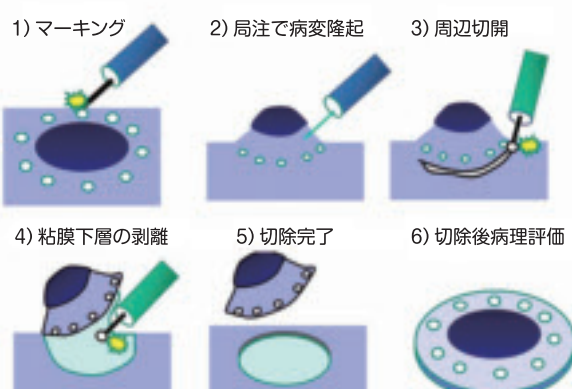


痛みなどの症状があったり、  
胃検診で異常を指摘されたら、



万一、がんがあっても粘膜内にとどまるようなごく早期のがんは、  
内視鏡の治療だけで外科手術でお腹を切ると同じだけの治療が  
できます。

早期がんの切除など  
高度な内視鏡治療を  
行います。



### 診療の実際 ② 下部消化管内視鏡検査 (大腸カメラ)

便秘異常、血便があったり、  
大腸がん検診で異常を指摘されたら



女性の方でご希望があれば、  
女医・女性スタッフのみで行えますので  
早期発見・早期治療を行いましょ



最新機材を使って、専門医が検査・治療にあたります。  
お気軽にご相談ください。

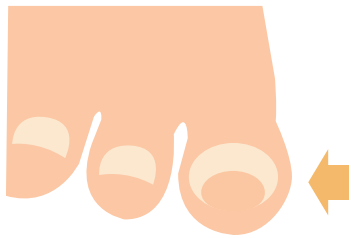
## 看護部

## フットケア外来

看護部では、糖尿病など基礎疾患のある患者さんを対象に、足の水虫や爪感染、爪変形などのフットケアを行っています。重篤な合併症を予防するためには日常のお手入れが大切です。

予約制:毎週月曜日・金曜日(予約は 先ず皮膚科へ受診してからになります)

## 高齢者に多い巻き爪



まず皮膚科  
受診をして  
下さい!



## 【巻き爪とは?】

巻き爪は爪甲が横方向に巻いている状態のことをいいます。治療は爪を平坦にすることです。足の爪はもともと巻く習性があります。歩くことによって足底の重力が加わり、その重力を支えていることで拡がりを保っています。爪を切りすぎるとその部分の支えがなくなるので爪の彎曲を強めて、さらに爪が巻いてしまいます。巻き爪がひどくなると、爪の食い込んでいる部分に炎症を起こす陥入爪と呼ばれる状態になることもあります。陥入爪になると痛みも強く治療にも時間がかかります。

## 【巻き爪の原因】

- ①爪の切りすぎ(深爪)
- ②きつい靴による爪の圧迫
- ③過度の体重負荷
- ④血行障害
- ⑤外傷
- ⑥遺伝など

## 【巻き爪の治療】

- ①爪の縁に綿を挿入してボンドで固める方法  
一時的な治療であり、綿がとれると何度も皮膚科に通わなければなりません。
- ②ワイヤー治療(自費)  
無麻酔で行うので少し痛みを伴いますが爪の両端にワイヤーを引っかけてねじり上げて矯正する治療です。短時間で施行でき、矯正後も日常生活への支障はありません。  
4~6ヶ月持続して効果があります。
- ③手術療法：①と②でも効果がない場合に適応になります。  
指の付け根に麻酔をし、抜爪します。

**意外と大事な爪のケア。ひどくなる前に一度皮膚科へご相談ください!**

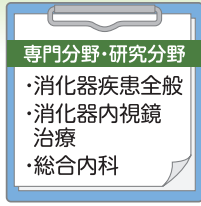
# 新任医師紹介

平成28年4月付け



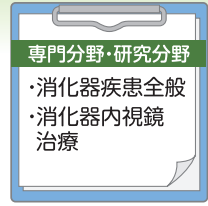
**消化器内科部長  
栄養管理部長**

よしだ もとゆき  
吉田 太之



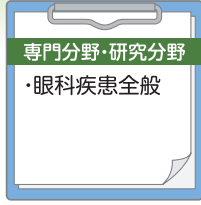
**中央内視鏡部長**

もりおか ちえ  
森岡 千恵



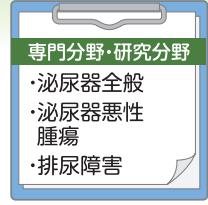
**眼科部長**

わたなべ ちひろ  
渡邊 千博



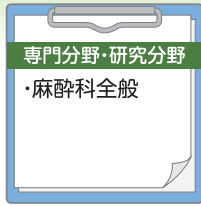
**泌尿器科医長**

はしむら まさや  
橋村 正哉



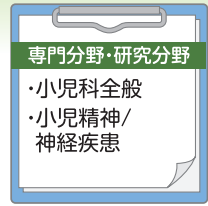
**麻酔科医員**

つばき こうご  
椿 康輔



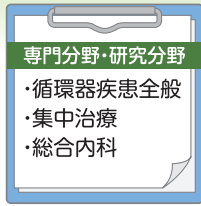
**小児科医員**

たぐち まさき  
田口 真輝



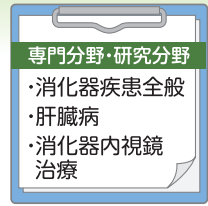
**循環器内科医員**

のぎ かずたか  
野木 一孝



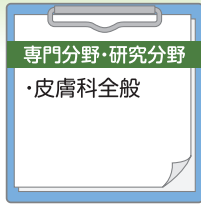
**消化器内科  
専攻医**

くぼ たかひろ  
久保 貴裕



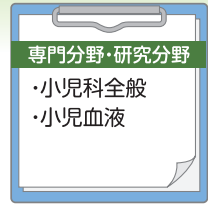
**皮膚科専攻医**

ふくもり ちす  
福盛 知珠



**小児科専攻医**

みずまち くによし  
水町 邦義

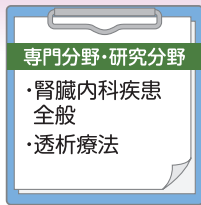


平成28年7月1日付け



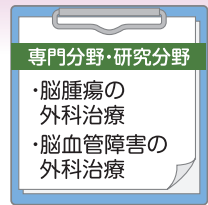
**腎臓内科部長**

はまの かずまさ  
濱野 一將



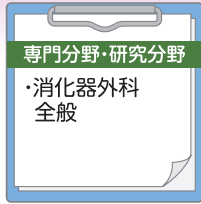
**脳神経外科部長**

ひろなか やすお  
弘中 康雄



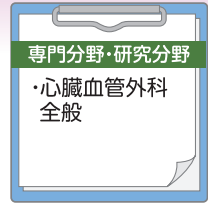
**外科 専攻医**

たかぎ ただたか  
高木 忠隆



**心臓血管外科  
専攻医**

たけむら じゅんいち  
武村 潤一



## ●西和メディケア・フォーラムだより●

西和メディケア・フォーラムは「奈良県西和地域の地域包括ケアを、円滑に行うために、行政を含む多職種の情報共有と、知識向上を目指す」目的で平成26年10月14日に発足しました。



年に2回開催される地域検討会合同会議の様子です。行政をはじめ西和7町の地域包括ケアへの取り組みについて話し合いをしています。地域の住民の皆様が安心して生活できる街づくりのあり方について考えていきます。

地域事例検討会の一場面です。平成28年度からは当センターを会場として行っています。

今年度の第一回目は5月26日(木)に開催しました。西和7町の医療・福祉・介護などに関わる多くの職種が一堂に会し、入院から退院支援を通して、患者さんが退院後も地域でよりよい生活を送って頂けるように、みんなで知恵を出し合って考えています。



## ●公開講座案内●

### 地域の方対象 公開講座

9月1日(木) 14:00～  
地域で守るみんなのからだ  
生駒市コミュニティセンター  
(生駒セイセイビル内)

「腰痛と骨粗鬆症」

「ヘリコバクター・ピロリ菌感染と胃癌」

「大腸がん検診でひっかかったら  
～苦痛の少ない大腸内視鏡～」

9月24日(土) 14:00～  
「防ごう、脳卒中!!  
身近に出来ることから」  
奈良県文化会館小ホール

「認知症の予防は脳卒中の予防から」

「健康な心臓と血管で、脳卒中を予防しよう」

「歯科衛生で防ごう脳卒中」

### 医療職の方 対象の講座

地域医療連携講座(当院にて)

8月18日(木)  
脳卒中の初期対応

9月 8日(木)  
致死性不整脈

10月20日(木)  
慢性腎臓病 (CKD)  
子どもの腎臓病



# 患者支援センター

## 〈地域医療連携室〉

患者さんと地域をつなぐ役割を担っています。主な役割は次のとおりです。

入院中や退院後の転院・施設入所のご相談

診療予約・紹介状のご相談

他院の診療予約

かかりつけ医との連絡調整

地域密着型住民公開講座「地域で守るみんなのからだ」の開催

## 〈入退院支援室〉

入院から退院後までの切れ目のない医療の支援を行います。

## 〈患者相談室〉

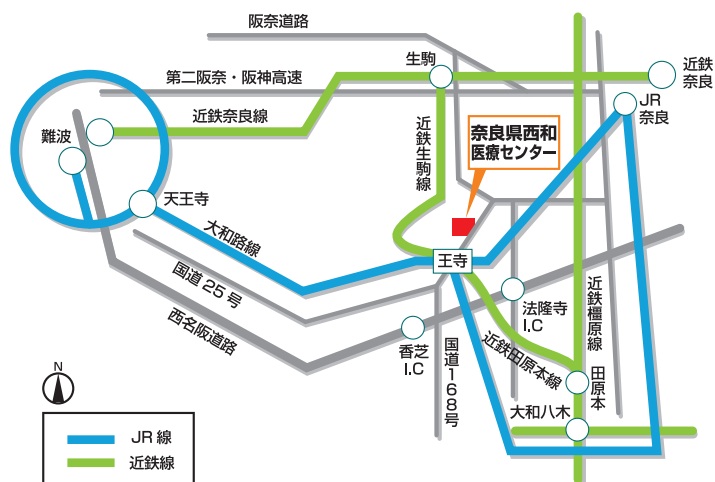
患者さん・ご家族が困ったとき、どこに相談していいかわからないときなどの相談窓口としての役割をしています。治療や病気のこと、退院後のことなどについてお気軽にご相談ください。相談時間は平日の9時～16時です。

「ファミリー～みむろ～」は年に4回の発刊を予定しています。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしていきます。

住民の皆様役に役立つ情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしています。詳細は地域医療連携室へお問い合わせください。



## 〈当院へのアクセス〉



発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 平成28年8月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター 患者支援センター

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354

